

中国における
事業展開のヒントに!

【知的財産権リスクの現場と予防策】

2018

日時

10/19 金 13:30~16:30

場所

神戸市教育会館【203】

定員

県内中小企業の方等50名

参加費無料
(事前申込制)

長い間、中国市場における商標・技術の盗用など、中国における知的財産権の侵害のリスクが言われ、今も続いています。中国に進出の際には自社の知的財産権をいかに守り、事業を発展的に展開していくかが重要です。日本企業の中国進出後に展開した成功事例、失敗事例を元に中国における対応の秘訣についてお話しします。

《主な内容》

- ・知的財産権制度の現状、特許出願件数の急増、知財強国、政府補助金
- ・模倣品問題、商業秘密・秘密漏洩・対応策
- ・日系現地法人の成功事例・失敗事例
- ・中国におけるコンプライアンス意識の実態・対応策

講師プロフィール

【王 穩】ワン・ウェン



開澤法律事務所パートナー弁護士
中国北京出身
東京大学法学部卒業(法学士)
一橋大学大学院修士課程修了
(民法修士)
1995年 中国弁護士資格取得

専門：人事労務、契約法、外商投資(再編、M&A、
清算・撤退等)、行政許認可、債権回収、
知財・商標関連、日常経営管理全般

1999年から弁護士業務に従事。2004年に上海で中国人弁護士3名により開澤法律事務所を立ち上げ、主に日系企業に特化したサービスを提供。日本企業の経営スタイル・思考・文化、中国との違いを熟知し、中国人弁護士ならではの強みを生かした、的確かつ迅速な解決力をモットーにする。現在は、弁護士及びその他スタッフを含む約25名のチームにて、主に日系企業を中心に、包括的な弁護士業務を提供している。

【埜 博夫】



中小企業診断士
貿易アドバイザー
慶応義塾大学文学部卒業
(株)トーメン(現、豊田通商)、
三基商事(株)、中小企業基盤
整備機構を経て現在国際経
営コンサルティング経営

得意分野：海外取引、海外展開支援、
経営支援、経営改善、
高齢者雇用支援

長年、アジア、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア、中東などの国々と国際取引を行う。総合商社・食品メーカー・政府機関での勤務経験を活かし、「海外ビジネス」を経営全体から捉え、海外販路開拓、海外拠点づくり、海外商材調達など様々な企業の経営課題を支援している。

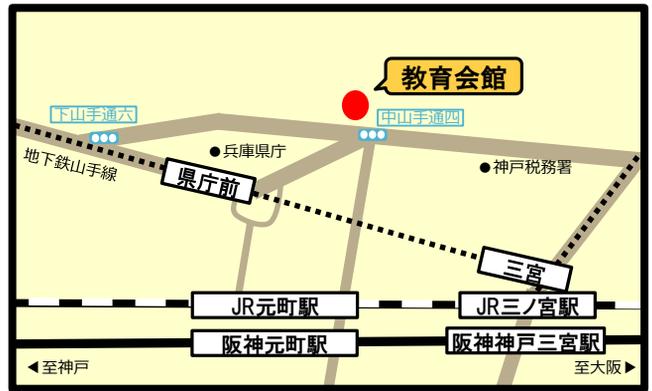
中国における知財リスクの現状

第二回 コーディネーター定例研究会 公開講座

会場のご案内

神戸市教育会館 【203】
 (神戸市中央区中山手通4丁目10番5号)

- ◆JR・阪神「元町」駅(東口)
より北へ徒歩10分
- ◆市営地下鉄「県庁前」駅(東1番出口)
より東へ徒歩5分



申込締切
10月12日(金)

※定員になり次第、締め切ります。

お申込み・お問い合わせ先

下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、10月12日(金)までにFAXもしくはメールで右記までお申込みください。
 定員を超えた方にのみ連絡いたします。

兵庫県中小企業団体中央会 経営相談室

〒650-0011
 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
 (兵庫県民会館3階)

TEL : 078-331-2045
 FAX : 078-331-2095
 E-MAIL : s02@chuokai.com

10/19 (金) 「中国における知財リスクの現状」 参加申込書

企業名・団体名			
住所	〒 -		
TEL		FAX	
E-MAIL			
参加希望者	所属部署・役職名	お名前	

ご記入いただきました個人情報につきましては、本セミナー開催に係る出欠確認、参加者名簿の作成、運営に関する連絡、及び兵庫県中小企業団体中央会からの情報提供にのみ使用します。